

授業科目名	社会学(200020)		
時間割名	社会学(23103)		
時間割担当	井上眞理子		
実施期	前期	単位数	2 選択
曜日・時限	火・3		

授業の目標・概要

「社会学ってどういう学問だろう?」と思っているあなたへ。この授業では、現代日本のさまざまな問題、たとえば家族の変化、晩婚化・非婚化、高齢化、いじめ、少年非行等を具体的な素材として取り上げ、社会学で分析していきます。社会学のテーマは多彩で、いわば「何でもあり」なのですが、問題を見る視点、分析の仕方、理論的枠組みに社会学の独自性があります。この授業で、あなたに社会学の楽しさを十分に味わってもらいたいと考えています。

学習の到達目標

「現代の青年は「無気力・無関心」と言われていますが、学生の皆さんがこの授業を聴きまた学習することで、社会のさまざまな問題にいきいきとした関心をもってくれれば、成功!と思います。さらに欲を言えば、新聞の記事やTVのニュースをじっくりと読みかつ視聴し、その問題について自分の頭で考え、自分のことばで意見を述べてくれれば、大成功!!です。

授業方法・形式

具体的な社会問題・社会現象とへの往復運動を繰り返し、学生の皆さんが社会学の考え方、概念、理論を用いて問題を分析し、解決法を見出す面白さを実感できるように工夫します。授業で取り上げた具体的問題について学習したあとで、皆さんの意見を時間がゆるすかぎり述べてもらおうと思っています。これは私にとって楽しみであると同時に、学生の皆さんにとってもお互いの考えがわかり、エクサイティングな経験であると思います。

授業計画

- 第1回、現代日本の家族・・・核家族から単独世帯へ
- 第2回 晩婚化と非婚化
- 第3回、離婚の増加と子ども達
- 第4回、高齢化と家族
- 第5回、青少年とインターネット空間の人間関係
- 第6回、青少年とインターネットの危険
- 第7回 学校といじめ
- 第8回、いじめと仲間集団
- 第9回、少年非行は激増・凶悪化しているか?
- 第10回、少年はなぜ非行に走るのか?(その1)
- 第11回 少年はなぜ非行に走るのか(その2)
- 第12回 非行少年の内的世界
- 第13回 非行少年の立ち直りと社会復帰
- 第14回、現代社会の人間関係・・・他人指向型現代人
- 第15回 現代社会の人間関係・・・ブランド志向と消費

成績評価の基準

- 期末試験・・・80%
- 授業態度・・・20%

授業時間外の課題

メッセージ

教材・教科書

特にありません。

参考書

- 井上眞理子編『家族社会学を学ぶ人のために』世界思想社
- 井上眞理子『リスク・ファミリー：家事調停の現場から見た現代家族』晃洋書房
- 橋本俊詔編『共生社会を生きる』晃洋書房